

確認しよう！

下記の枠内や ( ) に該当する言葉を記入し、色のはたらきについて確認しましょう。

■色のはたらき

印象をもたらすはたらき

情緒的

効果

- ・美しさ
- ・心地よさ
- ・温かさ・冷たさ、軽さ・重さ
- ・イメージ・印象

わかりやすさに関するはたらき

機能的

効果

- ・対象を見つけやすくする
- ・目立たせる
- ・意味・状態を伝える
- ・区別する

■わかりやすさを高める色のはたらき

誘目性

STOP

背景を白としたとき、このはたらきを最も高める文字の色は、( 高 ) 彩度で ( 暖色 ) 系の有彩色。

注意を向けていない対象の発見のされやすさ

視認性

EXIT →

背景を黒としたとき、このはたらきを最も高める有彩色の文字と矢印の色は、背景色と ( 明度 ) 差の大きい ( 黄 ) 。

注意を向けて対象を探すときの発見のされやすさ

明視性

Café

これらのはたらきを高めるには、背景と文字や図形との ( 明度 ) 差を大きくする。

発見された対象の図形の意味の理解のしやすさ

可読性

発見された対象の文字や数字の意味の理解のしやすさ

識別性

A B C D

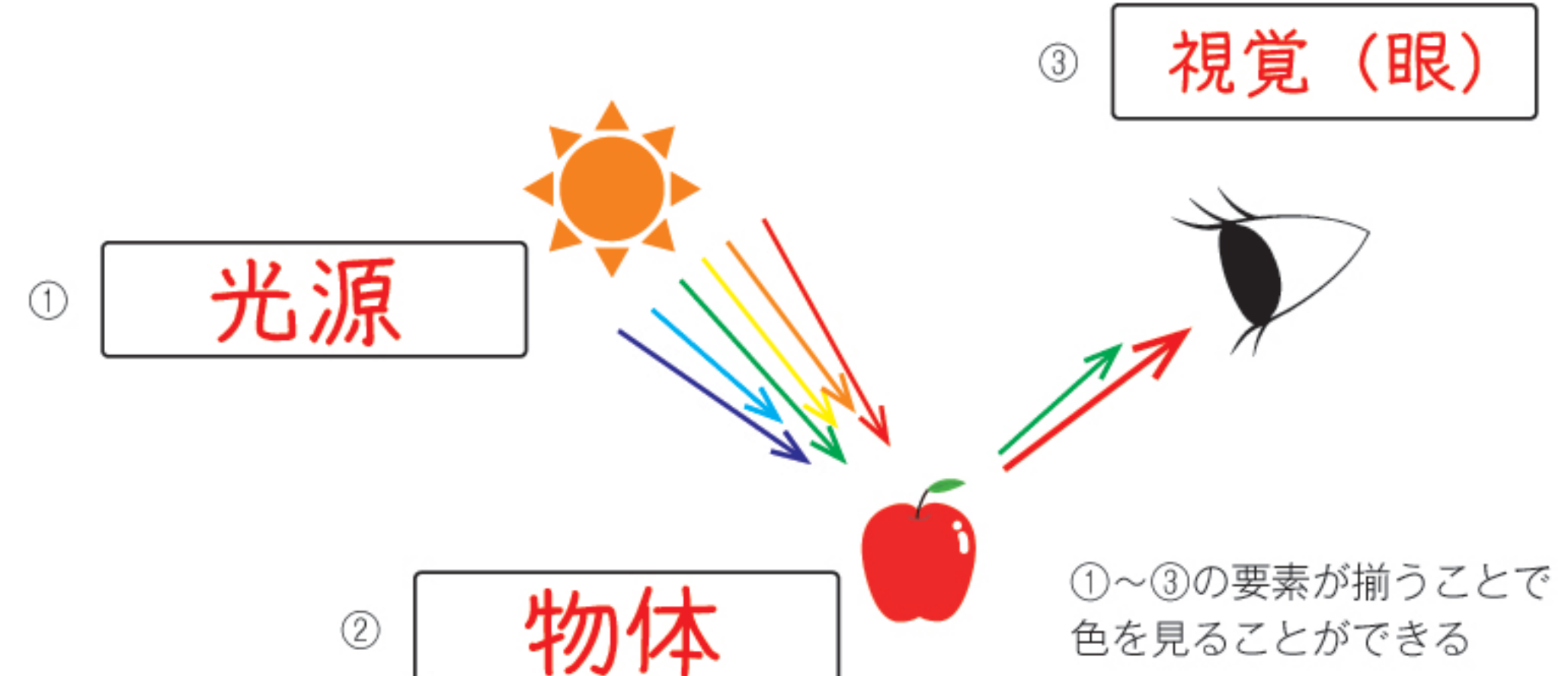
赤や青など ( 色相 ) の違いや、色の印象効果を活用。

複数ある対象の区別のしやすさ

確認しよう！

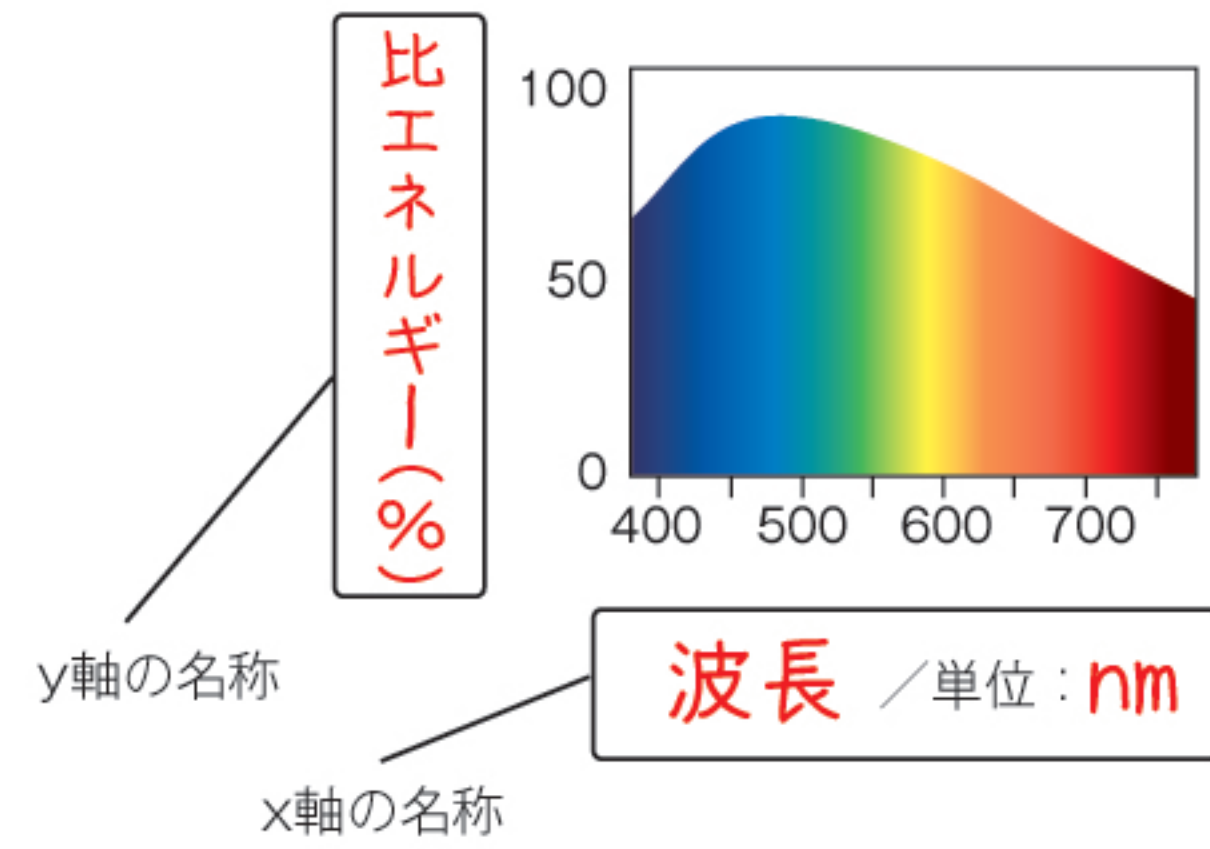
下の枠内に該当する言葉を記入し完成させましょう。

■色が見える仕組み



①～③の要素が揃うことで色を見ることができる

■光の成分



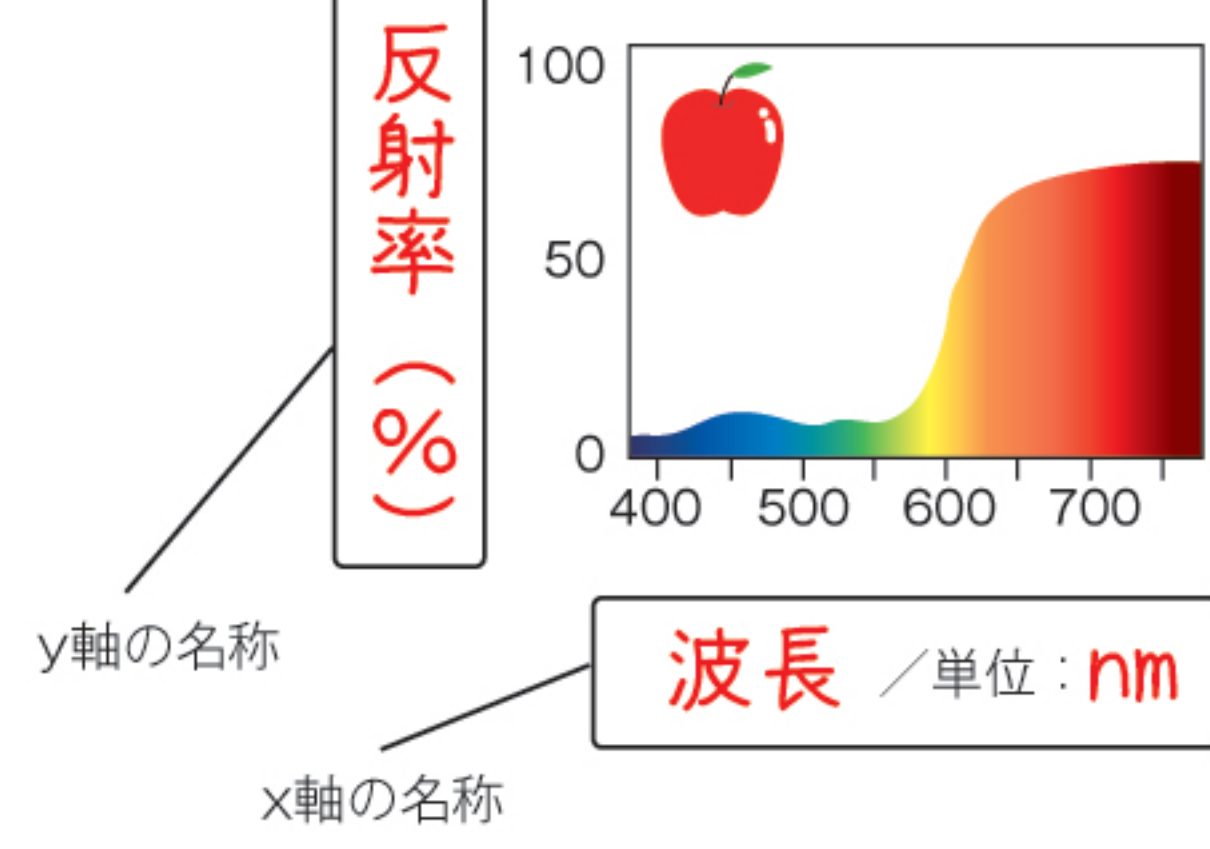
左のグラフの名称

分光分布

左のグラフが表している光の種類

昼光

■物体の色の特性



グラフの名称

リンゴの 分光反射率曲線

グラフから読み取る色の属性

- 色相: 波長 から判断
- 明度: 反射率 から判断
- ※ただし、無彩色の場合のみ
- 彩度: 反射率の高低差 から判断

確認しよう！

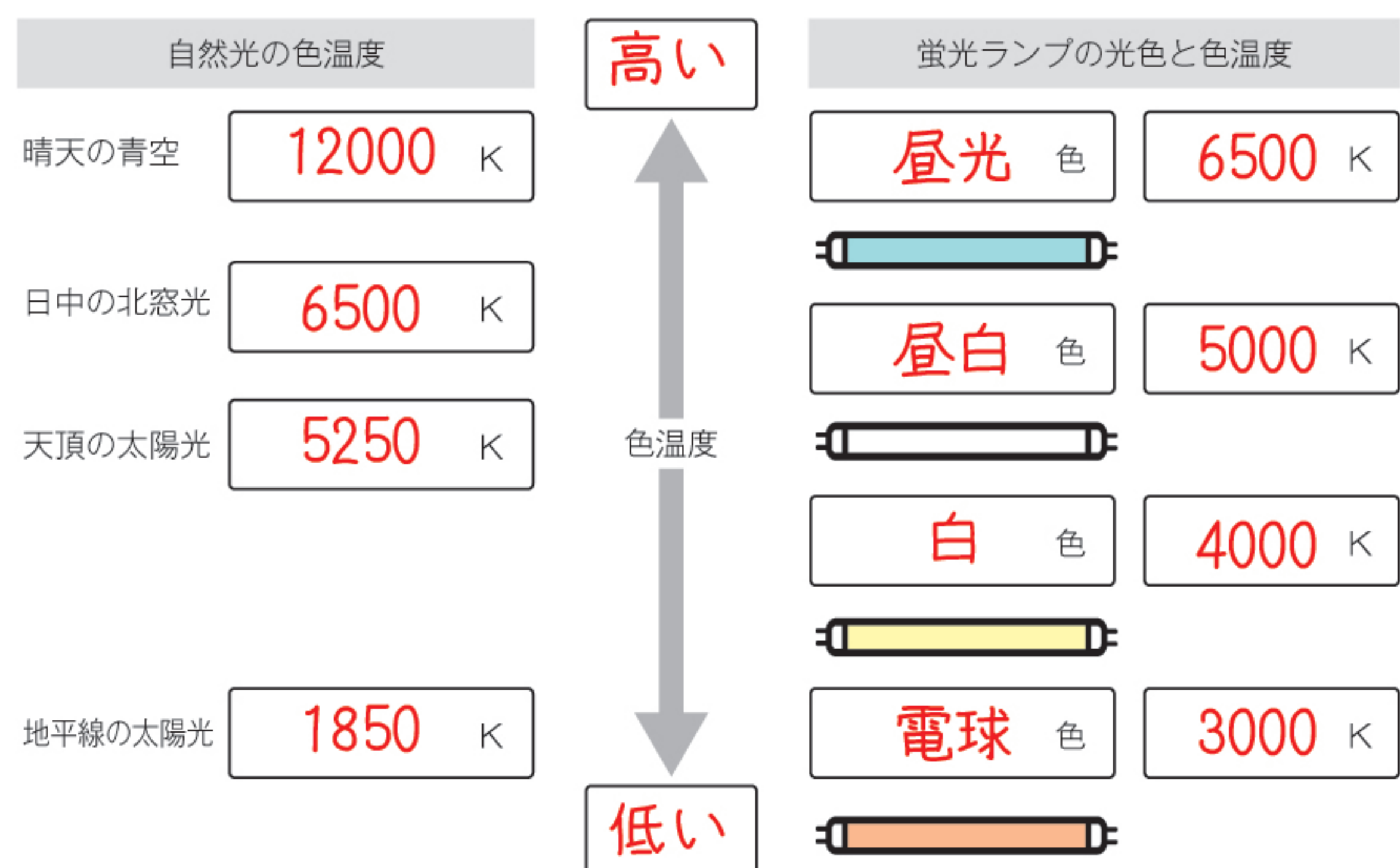
下の枠内に該当する言葉を記入し完成させましょう。

■照度とは

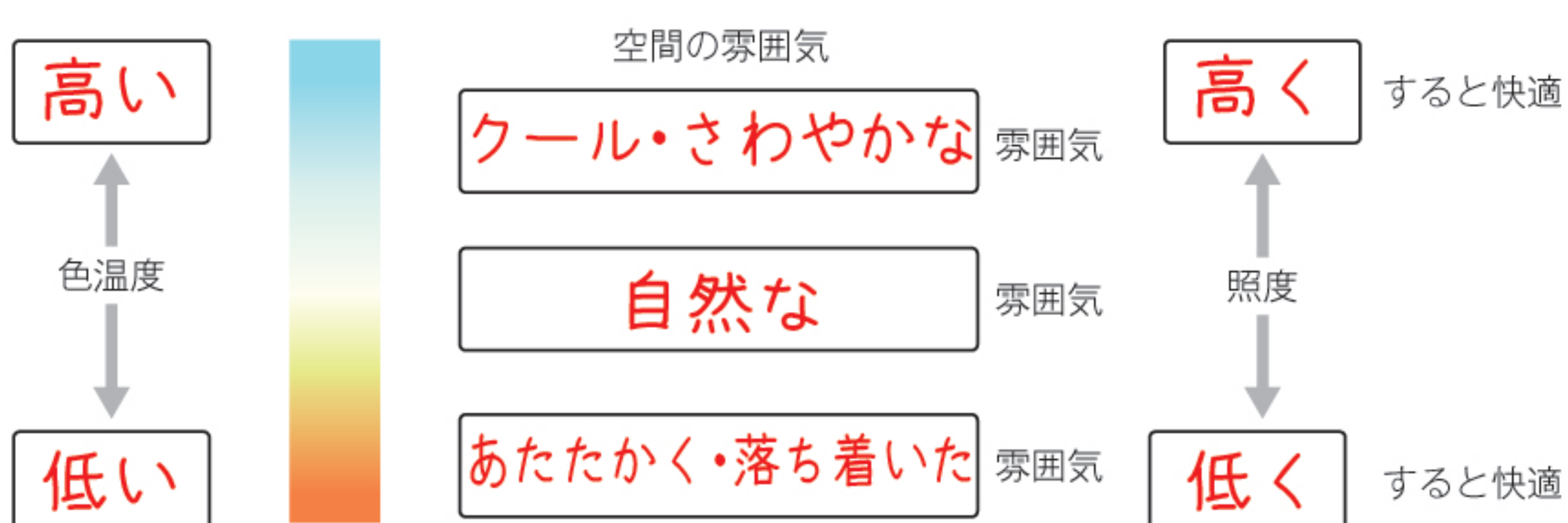
光源に照らされた面(場所)の明るさを示す指標 単位: lx

光源から距離が離れれば照度は ( 減少 ) する。

■主な照明光の色温度



■空間の雰囲気と色温度・照度の関係



■演色性とは

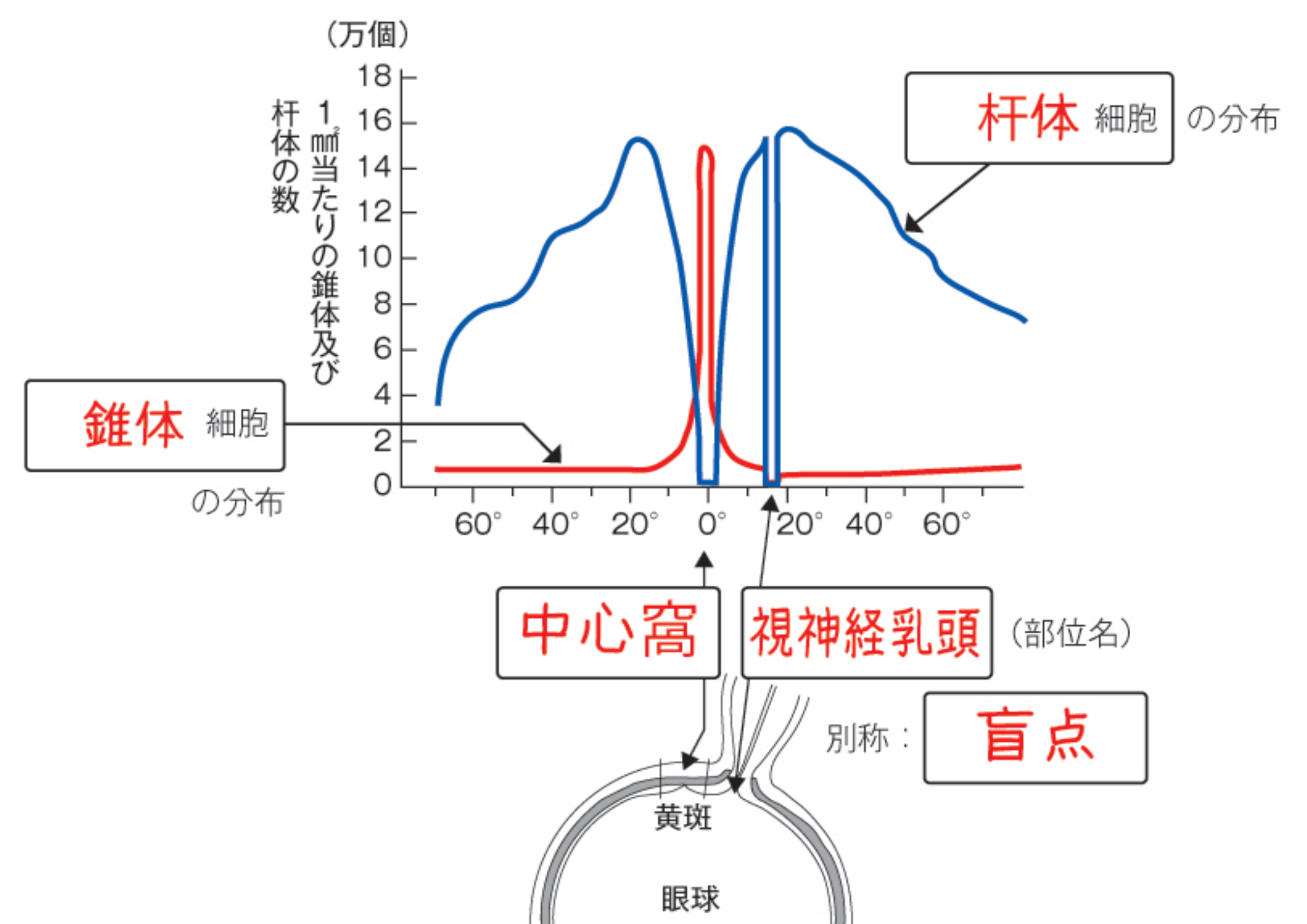
物体の色の見え方に影響を与える照明光の特性 単位: Ra

演色性が高いと、色は ( 明るく )、( 鮮やか ) に感じる。

確認しよう！

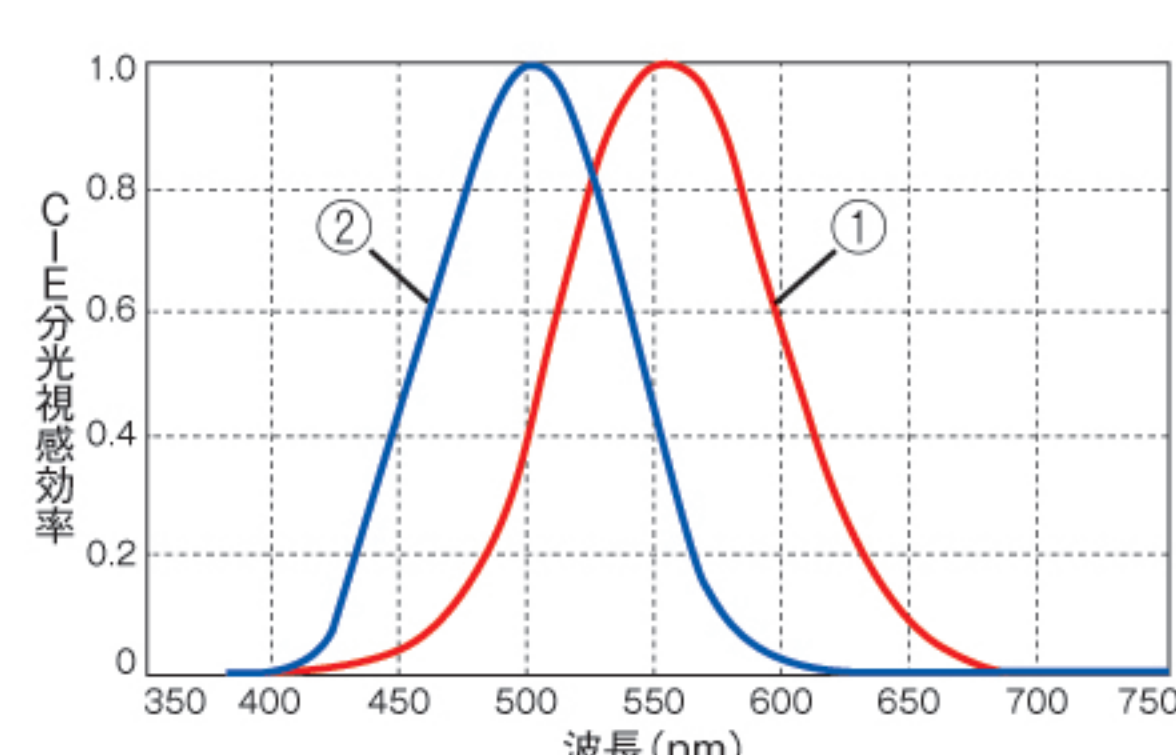
下の枠内や表に該当する言葉を記入し完成させましょう。

■視細胞の分布とはたらき



	桿体細胞	錐体細胞
はたらき	暗い ところではたらく	明るい ところではたらく
種類	1 種類	3 種類
感度	高い (わずかな光でも反応)	低い (十分な光が必要)
分布	中心窩から20°付近をピークに、中心窩以外の網膜全体に分布	中心窩をピークに10°付近(黄斑部)に分布

■視細胞の感度



左のグラフの名称

分光視感効率曲線

①のグラフが表す細胞と感度ピーク

錐体細胞 555 nm

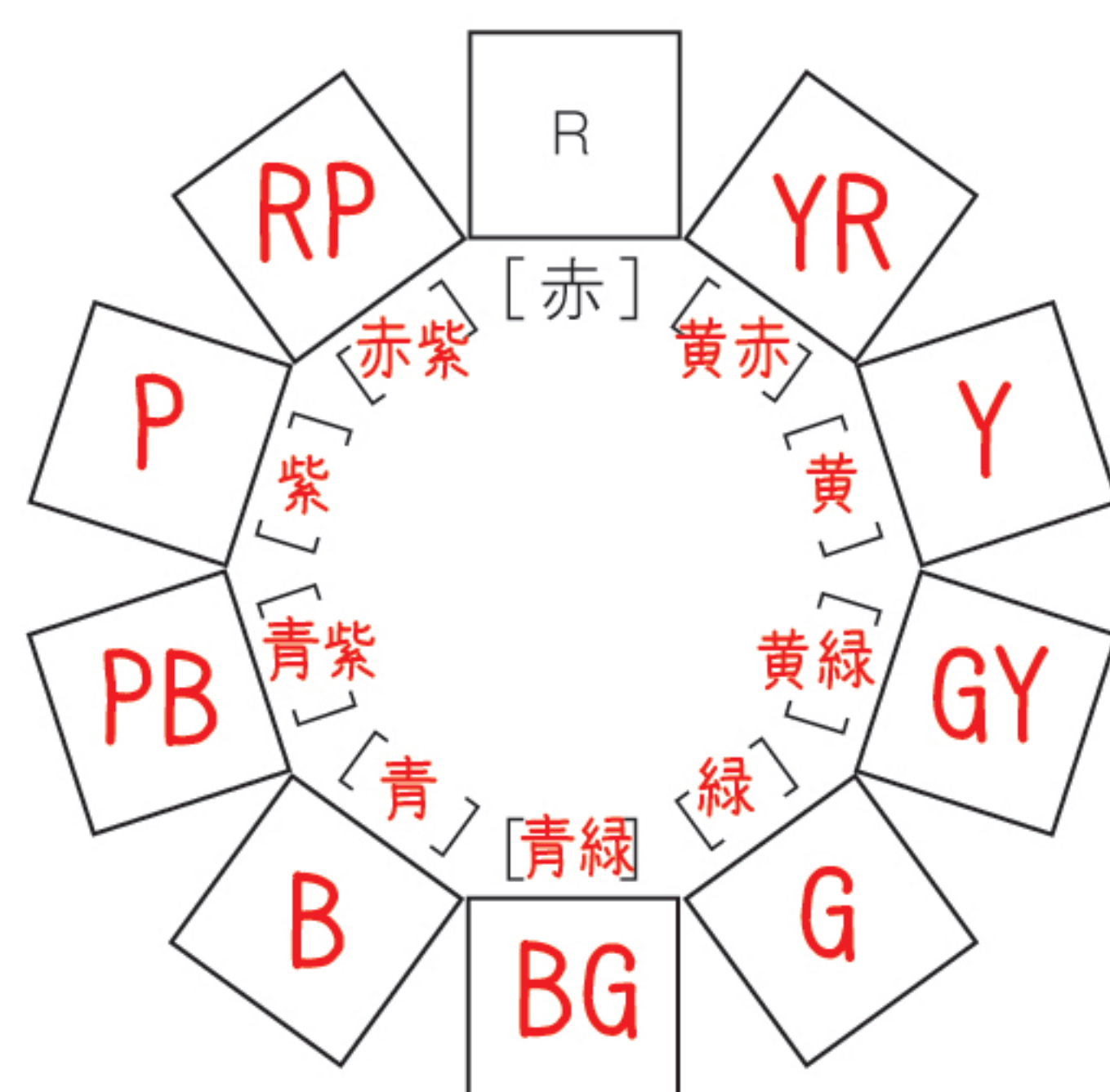
②のグラフが表す細胞と感度ピーク

桿体細胞 507 nm

## 確認しよう!

下記のマンセル表色系の色相環に色相を表す記号と日本語の色相名を記入し、色相環を完成させましょう。また、枠内や一覧表に該当する言葉を記入し完成させましょう。

■マンセル表色系の色相 (英語名称= **Hue** )



PCCSと比較し色相がズれる色

マンセルの色相	PCCS色相記号
5Y	8:Y
5BG	14:BG
5B	16:gB
3PB	18:B
10RP	1:pR
10R	4:r0

\*色みの偏りを ( 1 ) ~ ( 10 ) の数値で表し、色相の記号に付記して表示。  
代表色相の数値は ( 5 )。  
\*JIS標準色票では、各色相を ( 2.5 )、5、( 7.5 )、( 10 ) の4分割にした計 ( 40 ) 色相で構成。

■マンセル表色系の明度 (英語名称= **Value** )

光を100% ( 反射 ) する理想的な白の明度: ( 10 )  
光を100% ( 吸収 ) する理想的な黒の明度: ( 0 )  
\*色票では…最も明るい白の明度: ( 9.5 )、最も暗い黒の明度: ( 1.0 )

■マンセル表色系の彩度 (英語名称= **Chroma** )

無彩色を彩度 ( 0 ) とし、無彩色から ( どれだけ離れている ) かを表す段階。  
最高彩度は色相によって ( 異なる )。

JIS標準色票における代表色相の最高彩度

色相	5R	5YR	5Y	5GY	5G	5BG	5B	5PB	5P	5RP
彩度値	14	14	14	10	10	8	8	10	10	12

## 確認しよう!

5章-1から5章-3で学んだ配色技法は、以下の4タイプに分類できます。該当する配色技法と、色相やトーンの選び方を記入し整理しましょう。

※ナチュラル配色とコンプレックス配色はここに含まれません。

■色相でまとめた配色 (2種)

配色技法名	色相の選び方	トーンの選び方
トーンオントーン配色	色みに共通性のある 同一・隣接・類似色相	明度差のある対照トーン
ドミナントカラー配色	同一色相または色みに共通性 のある隣接・類似色相	自由

■トーンでまとめた配色 (3種)

配色技法名	色相の選び方	トーンの選び方
トーンイントーン配色	自由	同一・類似トーン
トータル配色	自由	中間色 (d, sf, lt, g) トーンのみ
ドミナントトーン配色	自由	同一トーンまたはなじみ感 のある類似トーン

■色相もトーンもまとめた配色 (2種)

配色技法名	色相の選び方	トーンの選び方
カマイユ配色	同一・隣接色相	同一・類似トーン
フォカマイユ配色	色みに共通性のある 類似色相	同一・類似トーン

■構成する色数による配色

色数	配色技法名	色相の選び方
2色配色	ビコロール配色	コントラスト感のある2色
	ダイアード	色相環を2等分する2色
3色配色	トリコロール配色	コントラスト感のある3色
	スプリットコンプリメンタリー	ダイアードの1色と、もう1色の両隣 1~2色相差の2色を加えた3色
	トライアド	色相環を3等分する3色
4色配色	テトラード	色相環を4等分する4色
5色配色	ペンタード	トライアドに白と黒を加えた5色
6色配色	ヘクサード	色相環を6等分する6色または テトラードに白と黒を加えた6色

## 確認しよう!

この章で学んできた p.56 ~ 62 の配色技法を分析し、ジャッドの原理に当てはめてみましょう。ひとつの原理に当てはまる技法もあれば、複数の原理に当てはまる技法もあります。

原理の名称	配色技法
秩序の原理	色相環分割による配色
なじみの原理	ドミナントカラー、ドミナントトーン、ナチュラル
類似性の原理	トーンオントーン、トーンイントーン、トータル、カマイユ、 フォカマイユ、ドミナントカラー、ドミナントトーン
明瞭性の原理	トーンオントーン(2色配色)、ビコロール、トリコロール

※「配色」を略しています。

## 確認しよう!

下記の枠内や ( ) に本文の該当する言葉を記入し、ビジュアルデザインにおける主な色彩の役割について確認しましょう。

<b>グラフィック</b>	デザイン	・情報やメッセージを ( わかりやすく )、美しく伝える。 ・ターゲットに ( アピール ) し、( 購買意欲 ) を促進する。
<b>パッケージ</b>	デザイン	・原材料の色を連想させる。 ・製品がもたらす ( 効果 ) を伝える。
<b>サイン</b>	デザイン	・直感的に ( メッセージ ) を理解させる。 ⇒情報を絵文字にした ( ピクトグラム ) による表示 ・ ( 誘目 ) 性・ ( 視認 ) 性を高めて目立たせる。
<b>ゲーム</b>	デザイン	・キャラクターの ( 性格 ) や気持ちを表現する。 ・ゲームの ( 世界観 ) やイメージを表現する。
<b>Web</b>	デザイン	・情報を ( 視覚的 ) に分類・整理する。 ・ ( 可読性 ) を高めて、読みやすくする。